

6. 超微粒子フィラー配合レジンの幼若永久歯髄 に及ぼす影響に関する臨床病理学的研究

後藤 讓治, ○古豊 史子, 清水 裕之,

梅山 望, 細矢由美子

(長大・歯・小児)

コンポジットレジンの滑沢な表面仕上げの必要性などから、フィラー粒子の大きさを微細にした超微粒子フィラー配合レジン(MFR)が小児歯科臨床において、乳歯並びに幼若永久歯の歯冠修復に應用されている。これらの歯髄に及ぼす影響に関しては興味のもたれるところであるが、池田等は、超微粒子配合レジンスィラ(Silar (3M))に関して犬及びヒト永久歯に対して、ボンディング材Scotchbondを併用し、実験病理学的研究ならびに臨床病理学的研究を行い報告している。しかしこの実験では、Scotchbondを窩洞内及び縁部に併用しているため、Silarの歯髄に及ぼす影響というよりScotchbondの歯髄に及ぼす影響と考えられる。

今回演者等は、超微粒子配合レジンのもののヒト幼若永久歯に及ぼす影響を検討する目的で、Silarをヒト幼若永久歯に充填後、臨床的に観察を行い、また病理組織切片を作成し鏡検したところ、若干の知見を得たので報告する。